資料3

第2次加須市行政経営プラン　総合評価

1　総合評価の目的

令和2年度が第2次加須市行政経営プランの計画期間における最終年度となることから、計画全体の総合評価を行い、取りまとめることにより、これを「第3次加須市行政経営プラン」の取組に活用することや、今後の自治体経営の”気づき”とするため総合評価を実施したものである。

2　総合評価の方法

(1) 評価対象

第2次加須市行政経営プランでは、3つの視点及び7つの基本目標ごとに、施策及び事業を位置付け、これらの下に、111の具体的な取組項目（再掲等を除く）を計画化している。総合評価に当たっては、進捗状況を的確に判断するため、111の具体的な取組項目を評価の対象とした。

(2) 実施方法

計画期間内（平成28年度(2016年度)から令和2年度(2020年度)までの5年間）における各取組項目の総合評価を行うため、各取組項目に設定した目標指標の達成度や事業の総括的な進捗等から、総合的な評価としての〇×評価を実施した。
なお、この〇×評価は、令和3年7月30日に開催された第1回加須市行政経営本部会議（市長、副市長、教育長及び部長級職員で構成）において、実施した結果である。
〇：概ね達成した　　×：結果等に結びつかなかった

3　基本目標レベルの評価

(1) 評価基準

上記の実施方法を踏まえ、次の評価基準で第2次加須市行政経営プランの計画期間における達成状況を基本目標レベルごとに把握した。

評価の区分	達成度の評価基準
①計画どおり達成できた	基本目標レベルを構成する全ての事業（取組）において評価が「〇」であった。
②概ね達成できた	評価が「〇」となった事業数の割合が80%以上であった。
③やや達成できなかった	評価が「〇」となった事業数の割合が80%未満であった。
④達成できなかった	評価が「〇」となった事業数の割合が50%未満であった。

(2) 総合評価の概要

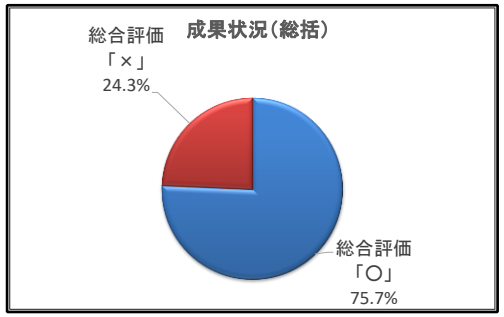
評価区分（〇×）ごとの項目数、割合は次のとおり。

＜評価区分（〇×）ごとの項目数等(再掲等6項目（NO.30,40,76,100,110,111)は含まない（全117項目−6項目＝111項目））＞

視点	基本目標	目標レベル評価	評価項目数に占める「〇」の割合	評価項目数	総合評価	
					〇	×
市役所力	【1】市民が利用しやすい市役所づくり	やや達成できなかった	75.0%	12	9	3
	【2】少人数で大きな成果を上げる組織体制づくり	概ね達成できた	92.9%	14	13	1
	【3】市民の役に立つ人材の育成・確保	概ね達成できた	84.6%	13	11	2
	【4】持続可能で安定的な行財政基盤の構築	やや達成できなかった	50.0%	16	8	8
市民力	【5】まちづくりの主体の一人として考え行動する市民	やや達成できなかった	76.2%	21	16	5
協働力	【6】市民と行政が共に進めるまちづくり	やや達成できなかった	68.2%	22	15	7
	【7】市民と行政の情報共有の推進	概ね達成できた	92.3%	13	12	1
合計				111	84	27
割合					75.7%	24.3%

4　成果状況（総括）

区分	該当項目数（件）	割合（%）	成果
各取組項目ごとの総合評価「〇」	84	75.7%	C　成果があった
各取組項目ごとの総合評価「×」	27	24.3%	



第2次加須市行政経営プランを総括すると、全111の取組項目中、総合評価が「〇」となった項目は84項目（75.7%）、総合評価が「×」となった項目は27項目（24.3%）となった。
全111の取組項目中、75%を超える取組項目が総合評価「〇」となったことから、第2次加須市行政経営プランの取組については、「成果があった」という結論に至った。
第2次加須市行政経営プランの総合評価を踏まえ、「第3次加須市行政経営プラン」の取組に活用し、今後の自治体経営に生かしていく。

5　各取組項目の総合評価等

取組項目ごとの総合評価等については、資料6のとおり。